「慢性維持透析患者における冠動脈石灰化に及ぼすスクロオキシ 水酸化鉄と炭酸ランタンとの無作為化群間比較(EPISODE)」試験 に参加された患者さまへ

当院では、EPISODE 試験にご参加いただいた患者さんで、本試験の割り付け薬が投与された患者さんを対象に、その後の経過について診療情報(カルテ情報)を使用して観察研究を実施いたしております。この研究による患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーについても守られます。

本研究の研究対象となることを望まれない患者さんは、その旨、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。なお、調査の対象となることに同意されない場合でも不利益はありません。

《研究課題名》

慢性維持透析患者における冠動脈石灰化に及ぼすスクロオキシ水酸化鉄と 炭酸ランタンとの無作為化群間比較試験 (EPISODE)」の追跡観察調査

《研究の目的》

以前、EPISODE 試験にご参加いただいた研究の試験結果で、冠動脈の石灰化に有意な差が認められました。そこで、この研究にご参加いただいた患者さんで、その後の経過についてお薬の使用状況や臨床検査値等の診療情報についてのデータをいただき、割り付け投与された結果に対するその後の経過を検討する研究を企画いたしました。

《対象となる方》

この研究は、以前 EPISODE 試験にご参加頂いて割り付け薬を投与された方を対象としています。なお、 担当医師の判断によっては参加できないこともあります。

《使用する診療情報》

調査させていただく情報は、カルテに記載されている、生年月(年齢)、性別、体重、合併症、既往歴、透析歴、お飲みになっているお薬、臨床検査データ等です。なお、これらの情報がEPISODE試験に記載されていればそのデータを使用させて頂きます。

《個人情報の保護》

この研究に参加されますと、当院以外の機関に診療情報を提供します。その際には、お名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにします。また、この研究で得られた結果は、貴重な資料として学会や医学雑誌等に公表されることがあります。 これらの場合もプライバシーは守られます。

《当院研究責任者》

社会医療法人愛仁会 井上病院 院長 辻本 吉広 《研究代表責任者》

大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 猪阪 善隆

